

## 4 安心して健やかに暮らせるやすらぎのまちづくり

### (1) 地域福祉の充実

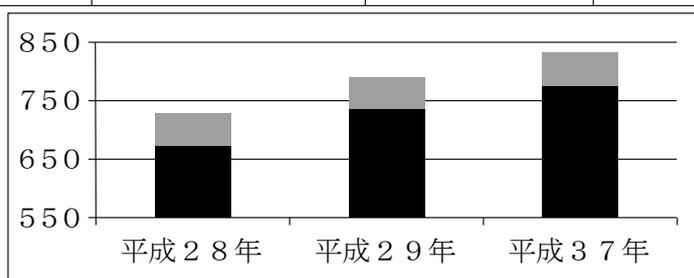
#### 【現状と課題】

町の高齢化率は平成27年度43.3%で秋田県平均33.6%、全国平均26.0%と比べて著しく高くなっており、高齢者のみの世帯、ひとり暮らしの高齢者世帯が増加しています。今後、少子化が顕著なことから、人口に対する比率は更に高くなることが予想されます。

身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者の状況は表のとおりです。

#### ○要介護認定者の推計

	介護等認定者数	要介護度5	備考
平成28年	729人	56人	
平成29年	790人	54人	
平成37年	832人	57人	



※ (八峰町老人福祉計画第6期介護保険事業計画より)

#### ○障がい者の現状 (平成27年4月30日現在)

障害の区分	障害者数	備考
身体障がい (手帳所持)	471人	
知的障がい (手帳所持)	78人	
精神障がい (精神通院公費利用者)	54人	

※ (八峰町老人福祉計画第6期介護保険事業計画より)

#### ○高齢化に伴う課題

- ①介護度等認定者増が予想されますが、介護が必要とならないような介護予防の推進
- ②高齢者世帯の買い物支援などの生活支援対策
- ③地域におけるコミュニティを維持するため高齢者の社会参加

④認知症となっても地域で生活できるような対策

⑤高齢者増加に伴う医療費の増加

○障がい者に関する課題

①福祉施設入所者・入院中の精神障害者が退所又は退院後、地域生活へ移行するための支援

②地域社会において自立することを目指した就労移行支援事業等を通じた一般就労への移行に対する支援

【施策の展開（基本方針）】

高齢、障がい、その他さまざまな事情から福祉サービスを必要とするようになって、これまで作り上げてきた家族、友人、知人との関係を保ち、文化やスポーツ、芸術、趣味などの社会的な活動に参加することで、誰もが自分らしく誇りを持って町の一員として普通の生活を送ることができるよう、町民の相互扶助の精神を醸成するとともに、町、社会福祉協議会、各種団体が相互に協力してネットワーク化を推進し、地域総合ケアシステムを構築していきます。

【施策の成果目標（指標）】

指標名	基準年次(H27)	5年後の目標	10年後の目標
介護予防の推進	介護等認定率21.7%	20%	18%
障がい者の地域生活へ移行	0人	1人	3人
障がい者の一般就労への移行（福祉施設利用者）	6人	8人	10人

【具体的な施策】

施策・事務事業名	施策・事業の概要	新・継 の別	期間	事業実施者
地域福祉ネットワークの確立	・町民の多様な悩みに対応するため、情報提供や相談業務の拡大を目指し、地域包括ケアシステム構築のため地域包括支援センター、特別養護老人ホーム、社会福祉協議会などと連携したネットワーク化を図ります。	継続一 部新規	長期	特別養護老人ホーム、地域包括支援センター、社会福祉協議会、町

暮らしやすい地域づくり	・災害時要援護者避難支援システムにより町、自治会、民生児童委員、社会福祉協議会などと連携し緊急時の見守りを実施します。また、普段から地域内の交流ができるような体制の確立を図ります。	継続・一部新規	長期	地域、民生児童委員、社会福祉協議会、町
	・高齢者世帯の日用品や食料品などの買い物支援対策に取り組みます。	継続・一部新規	長期	地域、社会福祉協議会、町
	・認知症となっても地域で生活できる体制の構築に取り組みます。	継続	長期	地域、民生児童委員、社会福祉協議会、町
	・高齢者が暮らしやすい住環境の整備を支援します。	継続	長期	町
	・公共施設のバリアフリー化を推進します。	継続	長期	町
健康と生きがいつくり支援	・町民の健康寿命を延ばし、健やかな生活を続けられるよう健康づくり、介護予防、認知症予防に取り組みます。	継続	長期	包括支援センター、町
地域医療と介護及び福祉サービスの充実	・地域包括支援センターを中心とした地域包括ケアシステムを有効に活用するため関係機関との連携を強化し、相談体制を充実させます。	継続・一部新規	長期	包括支援センター、町
	・高齢者等の介護サービス、高齢者や障がい者に対する福祉サービスの充実を図ります。	継続	長期	包括支援センター、町
	・特別養護老人ホームなどの施設の充実を促進します。	継続	長期	特別養護老人ホーム、町
地域医療と介護及び福祉サービスの充実	・障がい者の社会的自立を支援するため、関係企業の協力を得て障がい者の能力にあった職業に就けるよう支援します。	継続・一部新規	長期	関係企業等、町シルバー人材センター、町
	・秋田県能代山本障害者就労・生活支援センター等の協力を得ながら障がい者の就労や社会参加を促します。	継続	長期	県、町

	・高齢者の生きがいづくりのため町シルバー人材センターへの参加を促します。	継続	長期	町シルバー人材センター、町
	・高齢者や障がい者が地域において生活しながら、社会参加できるよう支援します。また自発的な活動に対して指導助言を行います。	継続	長期	町民、町

## (2) 出会い創出及び結婚支援の充実

### 【現状と課題】

少子化の大きな要因として未婚化、晩婚化が進んでいることがあげられます。本町においても同様の傾向にあり、それが人口減少に拍車をかけています。

未婚化・晩婚化の要因は、個人の結婚に対する考え方の変化やライフスタイルの変化、社会経済環境の変化など様々であり、これらの要因は複合的に絡みあっていると考えられております。

雇用環境の充実や子育て支援の充実とともに、独身者の出会いの場や結婚支援の充実が求められています。

### 【施策の展開（基本方針）】

少子化の要因である未婚化・晩婚化の流れを変えるためには、様々な形で男女の出会いの場を支援していくことが重要です。そのため、あきた結婚支援センターや県結婚サポーターと連携し、男女の出会いの場づくりを積極的に進めます。

また、企業や近隣市町などと連携・協力を図りながら、職場や地域の枠を超えた出会いの場を創出するとともに、出会いから結婚までの各段階に応じたきめ細かな支援体制を整備します。

### 【施策の成果目標（指標）】

指標名	基準年次(H 2 7)	5年後の目標	10年後の目標
出生数	26人 (H 2 6)	40人	45人

### 【具体的な施策】

施策・事務事業名	施策・事業の概要	新・継 の別	期間	事業実施者
出会いの場創出事業	・周辺市町や関係団体、結婚サポーター等と連携し、多種多様な出会いの場を創出します。	新規	長期	周辺市町村、関係団体、結婚サポーター、町民、町
	・町内の団体等が実施する婚活イベント等を支援します。	継続	長期	関係団体、民間事業者、町
結婚支援体制の強化	・自治会や企業間で結婚を希望する若者の情報を可能な範囲で共有し、出会いから結婚に至るまでの各段階に応じた支援体制を整備します。	新規	長期	自治会、企業、関係団体、町民、町

### (3) 子育て支援の充実

#### 【現状と課題】

未婚化・晩婚化の進行により、出生する子どもの数が激減しており、日本全体で少子化が進んでいます。

本町では、昭和45年(1970)に3,290人(25.1%)であった年少人口が、平成22年(2010)には812人(9.9%)まで減少し、平成37年(2025)には400人(6.6%)まで激減する推計(社人研)となっています。

少子化の急速な進行は、社会・経済の活力低下など将来への様々な影響が懸念されることから、すべての子育て家庭を社会全体で支援し、子どもを産み育てやすい環境づくりを進める必要があります。

幼児期は、安定した情緒のもと、様々な体験を通じて豊かな感性と生涯にわたる人間形成の基礎を培う極めて大切な時期です。

近年、少子化や核家族化といった環境の変化が背景としてある中で、家族と十分な連携を図り、幼児一人一人の望ましい発達を促していく教育環境の整備が求められています。

幼児の潜在的な能力や可能性に働きかけ、小学校入学以降の学校生活や学習の基礎を培うという意味から幼児教育に対するニーズが高まっています。

本町においては、幼稚園が未設置であることから、認定こども園への移行の準備を始めています。

## 年少人口の推移

	昭和45年 (1970)	平成2年 (1990)	平成22年 (2010)	平成37年 (2025)
年少人口 (15歳未満)	3,290人	1,793人	812人	400人
総人口	13,083人	10,677人	8,220人	6,026人

### 【施策の展開（基本方針）】

多様化するニーズや少子化社会に対応するため、幼児期の特性と発育段階に応じた教育環境の整備を推進し、就学前の保育・教育を一体と捉えた認定こども園の設置を進めます。また、幼小中連携を進め、進学時のギャップの解消に努めます。

子育て世代に対する経済的な支援を行うとともに、子育て支援センターを設置し、子育ての情報提供、相談、指導などを行います。

### 【施策の成果目標（指標）】

指標名	基準年次(H27)	5年後の目標	10年後の目標
子育て支援センターの設置数	0か所	1か所	1か所
認定こども園の設置数	0園	2園	2園

### 【具体的な施策】

施策・事務事業名	施策・事業の概要	新・継 の別	期間	事業実施者
親・家庭に対する支援	・子どもに対する手当の支給を継続するとともに、医療費支援の充実や、育児助成金、赤ちゃん誕生祝金制度を継続します。	継続	長期	町
	・少子化対策事業として子ども園の保育料の軽減化を実施し、子育て世代への支援を行います。	継続	長期	町
子どもたちが健やかに育つ環境づくり	・子育て支援センターを設置するとともに、子育ての情報提供、相談、指導、支援等を行います。	新規	長期	団体、ボランティア、町

	・放課後児童クラブにおいては支援員の研修による資質の向上と施設環境の整備を進めます。	継続	長期	町
	・児童虐待を早期に発見できるよう、関係機関のネットワークの充実を図ります。	継続	長期	関係機関、町
認定こども園の設置	・認定こども園移行へ向けて保育士の研修を充実させます。	新規	長期	町
病児保育の充実	・医療機関、近隣市町と連携し、病児保育の充実に努めます。	新規	長期	医療機関、近隣市町、町
幼小中連携事業	・子ども園保育士、小学校教員、中学校教員との連携を強化します。	継続	長期	学校、町

#### (4) 保健対策の充実

##### 【現状と課題】

生涯にわたり健やかでいきいきと生活することは、すべての人の願いであり、健全な地域社会を構築するためにも重要なことです。生活水準の向上や医療の進歩により、平均寿命は世界一となっていますが、健康寿命の延伸がことさら重要です。そのためにも乳幼児期から、食(栄養、安心安全な食材、食文化)、運動と休養のバランスのとれた健康的な生活習慣を身につけることが必要です。

八峰町での平成21年(2009)以降の死亡原因をみると、がん(悪性新生物)、脳血管疾患、心疾患などの生活習慣病の死亡率が高いことから、定期的な健康診査や予防に関するさらなる取り組みが必要になっています。

##### ○八峰町平成21年(2009)以降の死亡原因

区 分	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
悪性新生物	40	39	41	47	45
脳血管疾患	13	15	16	9	14
心疾患	12	28	25	24	12

※秋田県衛生統計年鑑より

○自殺者の状況

区 分	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年
八峰町	3	2	4	4	2
能代市山本郡	43	28	41	33	24
秋田県	416	358	346	293	277

※秋田県衛生統計年鑑より

【施策の展開（基本方針）】

乳児期から高齢期までの各ライフステージにおいて、すべての人々が健康でいきいきと暮らせるように、町民一人ひとりが生活の質を高めることができ、みんなで取り組める健康づくりを目指します。

【施策の成果目標（指標）】

指標名	基準年次(H27)	5年後の目標	10年後の目標
健康寿命の延伸	平均寿命と健康寿命の差 男性 7.76歳 女性 11.94歳	// 男性 6歳 女性 10歳	// 男性 5歳 女性 9歳
がん検診受診率	平均受診率43.6% (H26)	50%	55%
自殺者数の減	(H26) 4人	0人	0人

※平均寿命と健康寿命の差は「第2期健康秋田21計画」

【具体的な施策】

施策・事務事業名	施策・事業の概要	新・継 の別	期間	事業実施者
健康増進計画等の策定	・健康増進計画と、食育推進計画を策定し、健康教室、健康診査、家庭訪問など地域に密着した保健サービスを実施します。	継続	長期	町
町民の健康管理	・町民の検診履歴や病歴などのデータによりデータヘルス計画を策定し、健康管理サービスを実施します。	継続一 部新規	長期	町民、町
母子保健・歯科保健対策の充実	・適切な妊娠期間を経て安全な出産につながるよう保健指導を行います。	継続	長期	町民、町

	・乳幼児の発達段階に応じて各種健診、相談等を実施し、疾病の早期発見による適切な治療等を促します。	継続	長期	町民、町
	・虫歯保有率を減らすため、乳児へのフッ化物塗布や小中学生へのフッ素洗口を実施するとともに歯科教室を実施します。	継続	長期	子ども園、小中学生の保護者、町営歯科診療所、町
成人・老人保健対策の充実	・町民一人ひとりが「自らの健康は自ら守る」という意識の醸成を図ります。	継続	長期	町民、町
	・脳血管疾患、心疾患など生活習慣病の早期発見を目指し、特定健康診査（集団方式、医療機関方式）を実施し、特定保健指導により生活習慣の改善を促します。	継続	長期	町民、町
	・がんの早期発見による早期治療のため、各種がん検診を実施します。	継続	長期	町民、町
	・脳卒中後遺症者の機能訓練の実施により身体機能の低下を防止し、寝たきり予防を図ります。	継続	長期	町民、町
予防接種・感染症対策の強化	・新型インフルエンザ等などの感染症の正しい知識、情報を提供し、感染症予防の意識を高めます。	継続	長期	町民、町
	・65歳以上の高齢者及び高校生以下に対して料金の一部を助成して季節性インフルエンザの予防、重症化予防のため予防接種を推奨します。	継続	長期	町民、町
	・就学前の乳幼児に必要な予防接種を勧奨し疾病予防と重症化防止に努めます。	継続	長期	町民、町
心の健康づくり・ひきこもり・自殺予防対策の充実	・専門家による講演会やフォーラムを開催するとともに小中学校で命を考える授業を実施するなど、いのちの大切さを広く認識するための普及啓発を実施します。	継続・一部新規	長期	町民、町

	・傾聴ボランティアやサロンの開設や運営の支援や、それを行う人材育成、組織の育成を図ります。また関係機関とのネットワークの構築などに努めます。	継続	長期	団体、町民、町
	・町民がひきこもりや生活苦などの悩みごとを相談しやすい環境を作ります。	継続	長期	町

## (5) 社会保障の健全運営

### 【現状と課題】

高齢化が進行し介護サービスの需要が高まる一方で、生産年齢人口の割合が減少しており、国民年金や国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険などの社会保障制度は将来にわたって厳しい財政運営が予想されます。今後は、検診とともに健康づくり教室などをさらに充実させ、病気の重症化を予防し、給付費の抑制に努める必要があります。また、広報紙などを通じて、社会保障制度への理解を促すとともに、滞納対策を強化していくことが必要です。

### 【施策の展開（基本方針）】

地域福祉の充実に係る施策の展開、保健対策の充実に係る施策の展開と相まって、認知症の予防、介護予防、健康診査受診率向上による病気の予防に努め、医療費の抑制を図ります。また、医療費の適正化に努めるとともに、医療保険制度の周知をします。

### 【施策の成果目標（指標）】

指標名	基準年次(H27)	5年後の目標	10年後の目標
国民健康保険事業	一人当たりの医療費 391千円(年間)	385千円(年間)	380千円(年間)
	特定健診受診率 45.5%	50%	55%
後期高齢者医療事業	一人当たりの医療費 720千円(年間)	700千円(年間)	680千円(年間)
	検診率 24.15%	検診率 26%	検診率 28%
介護保険事業	一人当たりの給付費 1,613千円	1,580千円	1,500千円

### 【具体的な施策】

施策・事務事業名	施策・事業の概要	新・継 の別	期間	事業実施者
保険事業の充実	・医療費について広報活動を実施し医療費適正化に努めます。	継続	長期	町
	・国民健康保険事業、後期高齢者医療事業により、適切な検診と医療を受ける機会を確保するとともに、町民の医療費負担については、福祉医療制度で軽減を図ります。	継続	長期	町
	・介護予防事業を推進し、要介護度等の認定割合の減少を図り介護給付費の抑制を図ります。	継続	長期	町
	・国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の収納率向上を図るとともに、滞納者に対しては、きめ細かな相談活動を行います。	継続	長期	町

## （６）地域医療の確保

### 【現状と課題】

本町の医療機関は、峰浜地区に八峰町営診療所(本院、分院)、八森地区には公設民営方式による八峰町ハタハタの町診療所と、法人経営の診療所が開業しております。歯科診療所については、峰浜地区に八峰町営歯科診療所、八森地区には法人歯科医院が開業しています。

峰浜地区の八峰町営診療所は非常勤医師が勤務しており、曜日により担当医師が異なることや、診療時間の制約があります。

また、小児科医院がないため主に能代市内の医療機関で受診しています。

救急医療体制は能代山本広域市町村圏組合が担っています。

### 【施策の展開（基本方針）】

医療需要の多様化、高度化に対応し、町民が身近で安心して医療を受けられるよう第一次医療圏としての医療体制の充実を促進します。また、より高度な医療需要に対応するため、第二次医療圏である能代市山本郡の医療体制と連携していきます。

【施策の成果目標（指標）】

指標名	基準年次(H27)	5年後の目標	10年後の目標
医療体制の維持	現在の医療機関数	〃	〃
	内科診療所 4か所	内科診療所 4か所	内科診療所 4か所
	歯科診療所 2か所	歯科診療所 2か所	歯科診療所 2か所

【具体的な施策】

施策・事務事業名	施策・事業の概要	新・継 の別	期間	事業実施者
医療体制の充実	・町営診療所の診療体制、設備、機器を充実させ適切な医療の提供に備えます。また、ハタハタの町診療所の運営を支援し、地域医療機関の確保を図ります。	継続	長期	町
	・救急医療、小児科医療、その他専門的で高度な医療が受けられるよう、第二次医療圏（能代市山本郡）及び第三次医療圏（秋田県）と連携し医療体制の維持に努めます。	継続	長期	関係医療機関、町
	・町営診療所患者輸送バスを運行し、移動が困難な人の受診の支援をします。	継続	長期	町